

令和6年度 第3回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年9月19日(木)13:00~14:45
2 開催場所 浜松市立蒲小学校 ポプラルーム
3 出席委員 稲垣 邦圓、原 利夫、長谷川 由美子、早川 奈穂子、名波 久子
名倉 善郎
4 欠席委員 宮下 まゆみ、仲村 ひろみ
5 オブザーバー 平野 悅司（蒲協働センター所長）
6 学 校 内山 圭子（校長）、中島 利美（教頭）、磯部 真代（教頭）、北村 宏樹
(主幹教諭)、磯部 陽子（CSディレクター）
7 傍 聴 者 なし
8 会議録作成者 CSディレクター 磯部 陽子
9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、稲垣委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 協議事項

- (1) 地域愛を育むために
- (2) 子供たちの安全を守るために

11 会議記録

司会の磯部教頭から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

12 報告事項

- ・グランドデザインⅡ（内山校長）
- ・1学期学校評価の結果（北村主幹教諭）
- ・1学期のコミュニティ・スクールの活動（磯部CSディレクター）
- ・防災訓練参加報告、学校支援ボランティアの提案（名波学校支援CD）

(1) 地域愛を育むために

議長の指示により、学校から、別紙資料に基づき、地域愛を育むための活動予定について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・昼休みに運動場や体育館の見守りをすることだけがの防止につながると思う。実際にどれくらいがが発生しているのか。（稲垣委員）
- ・何に気を付けて遊ぶかという指導はしているのか。（稲垣委員）
- ・民生委員にもボランティアを呼び掛けてみたいと思う。（名倉委員）
- ・自治会にもボランティアを呼び掛けたいと思う。（原委員）

委員の発言をうけて

- ・学校では1学期534件のけががあり、そのうち運動場では497件のけががあった。運動場や体育館に学校支援ボランティアの方が立って、見守りをしていただくだけで、けがの防止につながると思う。気軽に参加していただける学校支援ボランティアを募集していきたい。

(2) 子供たちの安全を守るために

議長の指示により、学校から、別紙資料に基づき、登校時間について説明があった。

「蒲小学校の生活のやくそく」では児童は、7:30～7:50の間に学校に到着できるように登校することになっているが、実際に半分ぐらいの児童は7:30よりも早く登校している。教員が手薄な時間帯であり、児童のけががその時間に発生している。また、自宅が遠い児童は6:50に集合しているところや、日の出前に集合しているところもある。学校へ到着する時刻を見直すことで子供たちの安全を守ることにつなげていきたい。

委員からは以下の発言があった。

- ・事情を保護者に通知したらどうか。(原委員)
- ・PTAでは、集合時刻を遅らせてほしい旨を各班に呼び掛けているが、保護者も子供に早く学校へ登校して欲しいし、子供が何時に学校へ着いているのか知らないと思う。(早川委員)
- ・到着時刻を調べた上で、全体と個々へ再度お願いすると良い。(稻垣委員)

提案

早川委員から、別紙資料に基づき、旗振りボランティア募集について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・自治会の内容を入れるならば、自治会としっかり確認をとってほしい。(原委員)
- ・まず手順を踏んで、PTAの会員の皆様に参加する人がいるかどうか確認をとってから、自治会に聞いてみる方が良い。(名倉委員)
- ・役員免除などPTA規約の改正を視野に確認をすることが必要。(稻垣委員)
- ・月曜日から金曜日まで1年を通じて立つのは難しいのではないか。(原委員)

その他報告事項

司会から、次回の会議は1月29日(水)13:00から開催する旨の報告があった。